ピロリ菌検査

ピロリ菌を除菌して胃がんを予防しましょう

ピロリ菌とは？

正式名称：ヘリコバクター・ピロリ
らせん状の足を持った胃の粘膜に潜む細菌です。

ピロリ菌に感染するとどうなる？

幼少期に感染すると言われており、胃粘膜に持続的に感染、炎症を起こします。
慢性炎症によりダメージを受けた粘膜から癌が発生するリスクがあります。
感染者は非感染者より30倍以上胃がんになりやすいという報告もあります。
胃潰瘍や十二指腸潰瘍の主な原因の一つにもなります。

感染しているのはどんな人たち？

現在でも日本人の半数近くが感染していると言われていています。衛生環境の改善に伴い感染率は低下してきていますが、10-20代の若年層でも10%程度は保菌しているとされています。50歳以上の方の半数以上が感染していると言われていています。

私は感染している？

採血検査で感染の有無を調べられます。（感度92%）
陰性の場合、ピロリ菌がない可能性が高いです。
陽性の場合、確認のため胃カメラ検査を施行後除菌治療を行います。

除菌するにはどうすればいい？

除菌治療は1週間の内服治療で90%以上の確率で除菌が可能です。除菌治療後にピロリ菌が消えたかどうかの検査を行い、残っているようであれば再度除菌治療を行います。

除菌が成功したら？

再感染率は1%以下といわれていますので再度のピロリ菌検査の必要はありません。
除菌により胃がんのリスクを下げることはできますが0にはできません。一般的には30%程度のがん抑制効果があるといわれています。
除菌治療を行った方は1年毎に内視鏡検査を行う事が推奨されています。

電話で予約

0243-22-2828

採血日時決定

毎週金曜日午前に行っております

来院・受付

ピロリ菌採血とお伝えください

採血

食事等、特に制限はありません

会計

当日は会計をして終了です

結果送付

2週間程度で結果を送付します
陽性：受診・胃カメラ・除菌治療へ移行します
陰性：ピロリ菌がない可能性が高いです

陽性

受診

胃カメラの予約をします

胃カメラ

費用：1割負担の方で約2,000円
3割負担の方で約5,000円

1次除菌

費用：1割負担の方で約1,000円
3割負担の方で約2,000円
陽性の場合は2次除菌を行います

陽性

2次除菌

費用：1割負担の方で約1,000円
3割負担の方で約2,000円

除菌完了

以後、1年毎の内視鏡検査が推奨されています

まずは採血検査で感染の有無を調べてみましょう

検査は予約制です。結果は後日郵送致します。

検査費用：1,000円+税

予約受付：お電話0243-22-2828 または病院受付まで

医療法人 辰星会 柘病院